

一人ひとりの人権を大切に

Q ジェンダーレス社会 (SDGs 項目5) が必要であると思う理由を教えてください。

A 【若林】今は、一人一人の人権を尊重することが大事だと思います。そこに男女は関係ありません。みんな、一人一人が、自分自身として堂々と発言し、主張することが望ましいと思いますし、社会全体がそういう意識になってほしいです。

A 【船山】個人を大切にできる社会がよい社会だと思います。尊重や認め合いの精神が大切だと思います。

Q 多様な人材が議員になっていくために、何が必要であると考えていますか？

A 【近藤】どんな人でも立候補しやすい環境作りが必要だと思います。また、皆さんには政治に関心を向けていただき、投票に行っていただくことが大切だと思います。



酒井 萌衣 (さかい めい) さん
《富岳館高校》



船山 恵子 議員



白井 由紀子 議員

変わっていく意識

【若林】女性自身が男女同権を主張し、実践することが大切であると思います。また、その主張と実践を、どんな女性もどんな場(どんな立場)でも行うことが、社会の意識を変えることにつながると思います。その積み重ねにより、少しずつ意識が変わり、女性の意見に答えてくれる社会になっていけばと思います。

【白井】若い世代の方は、自然にジェンダーレスになってきていると思います。地元の地区でも女性役員が生まれてきています。そういった積み重ねが行く行くは、議会にも反映していくと思いますので、一気には変わりませんが、少しずつ変わっていくように思います。

取材者(富岳館高校生徒さん)感想

【佐野心羽さん】生徒会役員として、議員のように皆のためにできることを積極的にしていきたいと思いました。

【酒井萌衣さん】視野を広く持つことの大切さがわかりました。選挙権を持った時、積極的に参加していきたいです。また、これからは議会だよりも注目していきたいです。



取材後の記念撮影
(写真撮影時のみマスクを外しています)

